

生物生産を支援するエコ・テクノロジーの開発

東京農業大学・地域環境科学部・生産環境工学科

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1

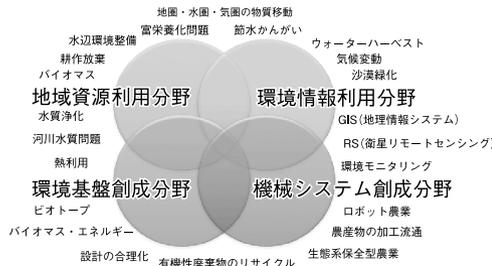
(最寄り駅：小田急線 経堂駅, 田園都市線 用賀駅)

E-mail : kougaku@nodai.ac.jp

東京農業大学には、21世紀の人類の課題である「生命」「食料」「環境」「健康」「エネルギー」「地方創成」という研究キーワードがあり、生産環境工学科は、「環境」「エネルギー」に焦点を当てて教育研究に取り組んでいます。特に、本学科では、長年培ってきた農業土木技術と農業機械技術を応用して、農業生産の現場の技術開発だけでなく、地球温暖化や沙漠化、水資源の枯渇化や水質悪化、生産技術と二酸化炭素排出などの地球的規模の環境問題を解決するための技術が勉強できます。そして、国内のみならず、乾燥地域、寒冷地域、モンスーン地域、熱帯地域といったアジア、アフリカを主とする国外においても、水、土壌、大気などといった地域資源の利用と保全、生物生産・環境保全のための情報技術の活用、自然と共生できる循環型社会の創成、ロボット農業といった生物生産と農産物の加工流通技術の高度化などについて研究・教育をしています。

本学科には4分野8研究室の研究教育体制があり、2年後期より各分野、各研究室に別れて実験、実習、ゼミを行います。また、本学科には生産環境コースと技術者養成コース（JABEEコース）があり、3年次にコース選択が行われます。技術者養成コースを修了すると修習技術者（技術士補）の資格が得られます。

なお、地域環境科学部 地域創成科学科（H29開設）でも、農



生産環境工学科の教育研究分野とキーワード

生産環境工学科の教育研究体制

分野	研究室
地域資源利用分野	地域資源利用工学研究室
	農村環境工学研究室
環境情報利用分野	広域環境情報学研究室
	地下水環境工学研究室
環境基盤創成分野	社会基盤工学研究室
	水利施設工学研究室
機械システム創成分野	バイオロボティクス研究室
	農産加工流通工学研究室

業農村工学の一部を学ぶことができます。

資格取得：技術士補（コース制）、測量士補、教員免許（理科（中高）・農業・技術）、司書、学芸員

就職先：農林水産省、東京都、神奈川県、さいたま市、熊本市、NTC コンサルタンツ、内外エンジニアリング、大成建設、前田建設工業、五洋建設、日本道路、東京水道サービスなど



学科ウェブサイト



Twitter



Facebook